

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 4 月 7 日 (2005.4.7)

【公開番号】特開 2002-212301 (P2002-212301A)
 【公開日】平成 14 年 7 月 31 日 (2002.7.31)
 【出願番号】特願 2001-322103 (P2001-322103)

【国際特許分類第 7 版】

C 0 8 J 3/12
 A 6 1 F 5/44
 A 6 1 F 13/15
 A 6 1 F 13/49
 A 6 1 F 13/53
 B 0 1 J 20/26
 B 0 1 J 20/30
 // C 0 8 L 29:04
 C 0 8 L 33:00

【F I】

C 0 8 J	3/12	C E Y Z
C 0 8 J	3/12	C E X
A 6 1 F	5/44	H
B 0 1 J	20/26	D
B 0 1 J	20/30	
A 6 1 F	13/18	3 0 7 B
A 4 1 B	13/02	D
C 0 8 L	29:04	Z
C 0 8 L	33:00	

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 4 月 28 日 (2004.4.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

吸水性樹脂粒子 (A) の表面の少なくとも一部が、多価アミン化合物 (B) とオレフィン性二重結合を有する化合物 (C) との付加体からなるコーティング膜で被覆されてなる、吸水剤。

【請求項 2】

前記オレフィン性二重結合を有する化合物 (C) が , - 不飽和共役性基を有する化合物である、請求項 1 に記載の吸水剤。

【請求項 3】

2 . 0 7 k P a 加圧下吸水倍率が 2 0 g / g 以上である、請求項 1 または 2 に記載の吸水剤。

【請求項 4】

吸水性樹脂粒子 (A) に多価アミン化合物 (B) とオレフィン性二重結合を有する化合物 (C) とを添加し、付加反応させる、吸水剤の製造方法。

【請求項 5】

請求項 1 ～ 3 のいずれかに記載の吸水剤を含む衛生材料。